



第32回全国街路事業コンクール

会長賞

城山北公園線 都市計画街路事業

島根県土木部松江県土整備事務所

事業概要

本事業は、松江市の中心市街地において、国宝松江城に至る本路線を整備することで、安全で円滑な道路交通を確保し、地域の活性化と都市機能の強化を図るものである。車道の4車線化により市街地の渋滞が緩和されるとともに、歴史的な街並みの景観に配慮しながら歩道の拡幅と電線類の地中化などを実施したことで、安全で快適な歩行空間確保が確保され、回遊性向上にも寄与した。

表彰理由

城下町である松江市の中心市街地において、東西を貫く主要な幹線道路の大幅な拡幅整備を行った事業であり、地域の歴史文化の継承と交通渋滞解消のための拡幅事業という両立に取り組んだ非常に優れた事業である。

地域住民との連携・協働により、丁寧なまちづくり協議のプロセスを経ながら、歴史的な素材を活用するなど歴史的資産の継承も意識しつつ、城下町としての歴史的街並みの保全・景観への配慮から控え目なデザインで整えられており、歩行環境の改善など街路としての機能を満たした整備を行いつつも落ち着いた通行空間が生まれている点が高く評価された。

事業延長: 1,047.5m
事業費: 約130億円

幅員: 29m
事業期間: 平成15年度～平成30年度